

教えて特定保健指導

6カ月で ウエストすつきり

久留米市は、特定健康診査の結果、生活習慣の改善が必要な人に特定保健指導を行っています。実際に指導している保健師に、内容や受け方を聞きました。

Q ビジットもの

毎年、40歳から74歳の人を対象に行っている特定健康診査は、メタボリックシンдро́мに着目した健診です。心臓病や脳卒中、糖尿病などの生活習慣病を早めに見つけて治療するためにも、定期的な受診が必要です。健診の結果で、生활習慣の改善が必要と診断された人が、特定保健指導の対象になります。

長年の生活習慣を一人で変えるのはとても難しいことです。特定保健指導は、医師や保健師、管理栄養士などが、一人ひとりに寄り添つてサポートするので、効果的に改善できます。

Q 対象になる基準は

特定健診の結果、おなか回りが男性85cm、女性90cm以上で、血糖、血圧、脂質の数値に異常がみられる人や喫煙習慣がある人です。

6カ月かけてサポートします。初回の面接で、健診の結果を説明し、生活習慣を確認します。体重を何kg減らすかなどの目標と、運動や食生活の計画と一緒に立てます。

Q どんなことをするの

1ヵ月後、計画の進み具立ります。



フードモデルで食生活のアドバイスをする佐々木さん

問健康推進課(0942・30・9331)	FAX 0942・30・9833
----------------------	------------------

Q お金かかるの

市国保に加入している人は無料です。市国保以外の人は、それぞれの健康保険で指導を受けられます。費用などは、加入している保険で異なる場合がありますので、職場に確認してください。



特定保健指導の受診者に渡されるノートにたくさんの生活習慣改善のこつを掲載。

【できることをマイペースに】

藤原誠二さん（三潴町）

特定保健指導を受けて、脱メタボを達成した藤原さんに、話を聞きました。

最初の面接で、保健師さんから、私の場合、食事の取り方に問題があると指摘されました。半年後の体重マイナス5kgを目標に



設定。始めに取り組んだのは「食べる順番を変える」ことでした。晩酌で、空腹のままビールを飲むと血糖値が急に上がり、中性脂肪の増加につながるそうです。野菜から食べ始めてビールにアドバイスされました。

また、350ml缶を2本飲んでいたのを、カロリーと糖質を抑えたビールと焼酎に変更。量は減らさず、種類を変えてみました。

その結果、体重が8kg減。うれしかったですね。できることをマイペースでやっただけなのに。意外と簡単にできますよ。

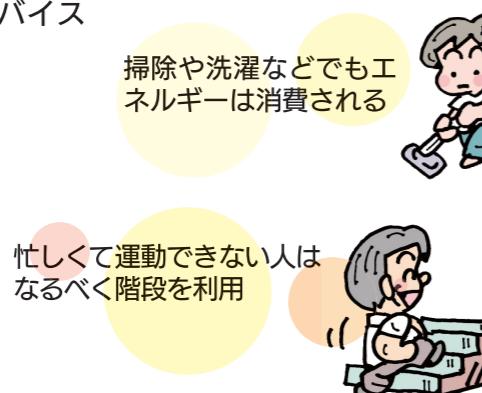
私が質問に答えます
生きがい健康づくり財団
保健師・佐々木芳子さん



【メタボ改善のワンポイントアドバイス】



ラジオ体操はお勧め
正しい動きで約400種類の筋肉を満遍なく刺激



忙しくて運動できない人はなるべく階段を利用



特定保健指導の受診者に渡されるノートにたくさんの生活習慣改善のこつを掲載。

食事編

食生活の習慣で、5つのメタボタイプに分かれます。それぞれに改善のこつを紹介します



茶わんを一回り小さい物に
変える



揚げ物や炒め物を蒸し物や焼き物に
変える



肉より魚を選ぶ
ジュースはお茶に
コーヒーはブラックに



21時以降の食事は控えめに



夕食を軽くすると朝なかがすく習慣がつく

外食は、量やカロリーが多いので回数や品数を少なめに

野菜にかけるドレッシングは油分の少ない物を
週2日は休肝日に